

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和8年4月中認知)

番号	種別	被害関係	情報提供者	手段 相手方	相手方の文言等	被害
1	還付金詐欺	【発生日】 3月24日 【場所】 伊予郡 松前町	70歳代 女性	固定電話 身分等不詳の男 (被害額:約150万円)	「厚生労働省から還付金の払い戻しがあります。」「書類は届いていませんか。」「 還付金を受け取るためにATMに行って電話してください。 」などと電話があった。 そして、ATMコーナーに行き、相手に指定された「050」から始まる電話番号に架電し、電話の 指示通りATMを操作 したところ、2回にわたり指定された口座に合計約100万円を振り込まされた。 その後、相手から「 ATMから黄色い紙が出てきていませんか。 」「白い紙であれば手続きが終わっていない。」「別の金融機関に行ってください。」「 などと言われたことから、同日中に、別の金融機関まで移動し、相手の指示通りATMを操作したところ、指定された口座に約50万円を振り込まされた。 」	有
2	厚生労働省職員かたり	【発生日】 4月8日 【場所】 伊予市	70歳代 男性	固定電話 厚生労働省職員を名乗る男	「福岡県の病院で、あなた名義の保険証を使って睡眠薬が1カ月処方のところを2か月処方されている。」「 保険証が不正利用 されている可能性があるため、刑事に電話を繋ぐ。」	無
3	二七警察詐欺	【発生日】 4月9日 【場所】 今治市	40歳代 女性	携帯電話 ①警察官を名乗る男 ②検察官を名乗る男 (被害額:約175万円)	「090」から始まる電話番号から電話があり、「あなた名義の銀行口座がマネーロンダリングに使われている。」「その件で逮捕した犯人が、あなたと協力してマネロンをしたと話している。」などと説明されたうえ、 ビデオ通話で警察手帳のようなものを見せられた。 次に、検察官を名乗る男から電話があり、「 あなたに逮捕状が出ている。 」「逮捕を免れるには、あなたが持っているお金を調べる必要があるため、 175万円を指示する口座に振り込むこと。 」などと言われた。 その後、SNSで身分証のようなものや逮捕状等と記載された写真が送られたことで、この話を信じた女性は、ATMで指定された口座に合計175万円を振り込みだまし取られた。	有
4	郵便局員かたり ↓ 警察官かたり	【発生日】 4月10日 【場所】 今治市	40歳代 女性	携帯電話 ①郵便局員を名乗る男 ②県外の警察官を名乗る男	①「あなたの送った荷物が相手に届いていない。中身をスキャンで確認したところ、雑誌2冊、あなたのマイナンバーカード、現金紙幣200枚が入っていた。 警察に被害届を出してほしい。 」 ②「こちら(県外)に来て被害届を出してもらわないといけない。」「来るのが難しいなら、 ビデオ通話で話をしたい。 」	無
5	SNS型投資詐欺	【発生日】 令和7年 12月頃 【場所】 伊予市	60歳代 男性	SNS アシスタントを名乗るアカウント (被害額:約1250万円)	男性がSNSを閲覧中、 有名投資家の名前が入った広告 にアクセスした結果、別のSNSでアシスタントを名乗る日本人女性名のアカウントとやり取りをするようになった。 その後、資産倍増が期待できる投資プランを紹介され、プランに参加するための アプリをインストール したうえ、投資費用として指定された口座に合計230万円を振り込んだ。 さらに、「投資額が合計1000万円になれば、より利益が出るプランに参加できる。」等と説明を受け、指定された口座に合計770万円を振り込んだ。 その後、男性が元本を一旦出金しようとしたところ、「 収益の10パーセントを振り込まないと出金できない。 」と言われ、指定された口座に約250万円を振り込み、それぞれだまし取られた。	有